

この度は、菊苗をお買い上げいただきありがとうございました。

大菊の作業時期



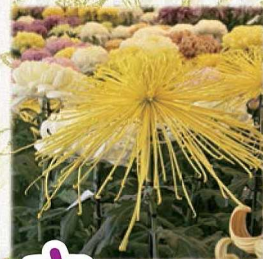
時期	主な作業 肥料	鉢上げ	摘芯	支柱立て 鉢替え	摘蕾	輪台付け	開花
5月		↑	↑				
6月	鉢上げ1週間後 ⇒液肥500倍 鉢上げ10日後 ⇒乾燥肥料を3ヶ所へ 小さじ1杯ずつ	↑	↑				
7月	大鉢移植後 ⇒乾燥肥料を3ヶ所へ 大さじ1杯ずつ その後は15日～20日 間隔で乾燥肥料を 3ヶ所へ大さじ1杯ずつ			↑			
8月	8/20頃に止め肥えをする						
9月					↑	↑	
10月							↑
11月							

〔三段仕立て盆養〕

一般的な仕立て方の一つ。

一番高い枝が「天」といい、3本の真ん中後ろの枝をそれにする。残りの2本が「地」、「人」という。背の高さは「天」>「地」>「人」である。

大菊の 作り方



4 支柱立て

脇芽が約20cmになったら、支柱を立てて誘引します。

ポイント

支柱は三枝の向きに合わせて立て鉢の底までしっかり差し込みます。



5 摘蕾

9月上旬頃より蕾が見え始めます。芯蕾を残して、脇蕾を摘みましょう。

ポイント

念のため、予備の蕾をひとつ残しておき、様子を見てから取り除きましょう。

摘みとる



6 輪台付け・開花

厚物咲は外弁が2～3枚自然に垂れ下がってくる頃に4寸輪台を、管物は弁が均一に伸びてくる7分咲きの頃に5～6寸輪台を付けます。



ポイント

開花期の灌水は十分行い、開花後は控えめにした方が花を長く楽しむことができます。

1 鉢上げ

4号から5号の小鉢に鉢上げします。用土は元土に堆肥、鹿沼土、赤玉土、モミガラくん炭などを混ぜて作ります。

ポイント

小砂利またはくん炭



中央に土を盛り、その上に根を四方へ広げるように置き、土をかぶせて植えます。

2 摘芯

鉢上げ後、2週間程して根づいたら、先端の柔らかい部分を摘みとります。よく根付いて肥料が効き始めてから行くと脇芽の発生が良くなります。



3 鉢替え・整枝

鉢上げ後1ヶ月して、鉢に根が回ったら9号鉢に植替えます。

また、芽の整理を行います。脇芽を4本(均一に伸びた3本と予備の1本)残し、後は取り除きます。

